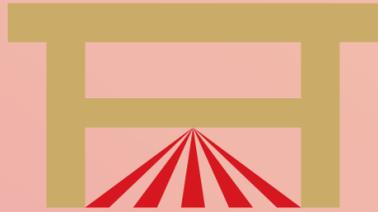
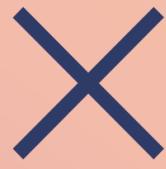


学生と連携し、年間を通して、次世代へ繋ぐ活動

全日本大学駅伝



伊勢で決まる、日本一。



健康 教育

3 すべての人に
健康と福祉を



4



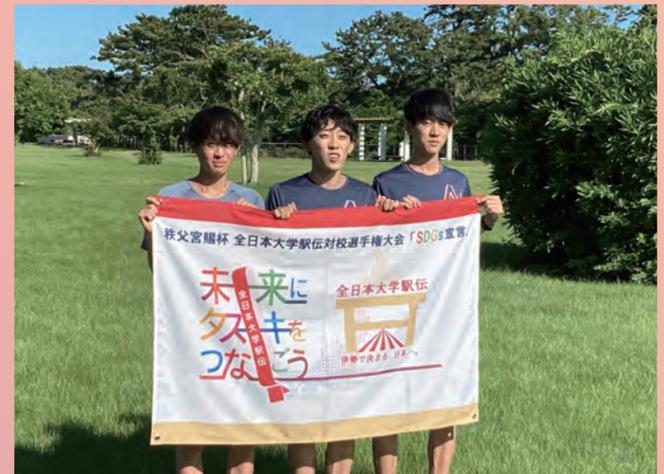
各大学の学生が取り組んでいる、こどもたちに走る楽しさを伝える陸上教室や、走りたいと思う人をサポートする活動などのSDGsアクションと連携して、全日本大学駅伝は次世代を育む活動にも取り組んでいます。

【2022年の活動事例を一部ご紹介します】

順天堂大学

ブラインドマラソンの伴走者トレーニング合宿に学生が参加

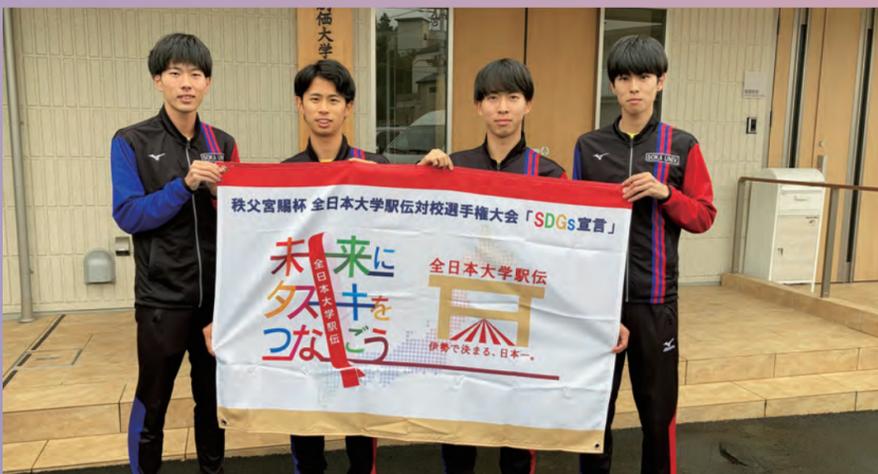
活動の様子はこちらから



創価大学

日常的な活動のひとつとして、寮周辺の清掃で地域に貢献

活動の様子はこちらから



【第53回全日本大学駅伝SDGs活動実績】

■ SDGsの活動を行っている大学をテレビ中継時に紹介

東北大学：地域の方との陸上教室



東洋大学：地域の美化活動



東北大学：地域の方との陸上教室



東洋大学：地域の美化活動



早稲田大学：地域の方との陸上教室



駒澤大学：地域の美化活動



■ 古米や破損米等を使ったバイオマスゴミ袋の活用

自然原料を使用することで化石燃料の使用量を削減。
(協力：バイオマスレジン南魚沼)



古米や破損米等を使ったバイオマスゴミ袋を大会行事の一部で使用。



※大会前の1か月間、テレビ朝日スポーツ局内でも、
バイオマスゴミ袋を使用し、執務室内で出たごみを廃棄しました。

■カーボンオフセット認証の取得



カーボン・オフセット認証書



公益社団法人 日本学生陸上競技連合

認証取組名： 公益社団法人 日本学生陸上競技連合 秩父宮賜杯第52回全日本大学駅伝対校選手権大会実施運営におけるカーボン・オフセット

認証番号： C02-1005 認証有効期間： 2021年5月27日～2022年5月26日

認証概要：

認証対象となる取組 / カーボン・オフセットの主体	カーボン・オフセット認証(イベント)/公益社団法人 日本学生陸上競技連合
算定対象範囲	【開催/参加】 ✦ テレビ中継におけるヘリコプターのジェット燃料及び電力 ✦ 運営車・伴走車(警察関係車両は除く)及び中継車の燃料 ✦ 選手・大会関係者の移動(飛行機・電車)に伴う電力・燃料 【撤収】 ✦ 廃棄物運搬車の燃料
オフセット量 / 算定排出量 (オフセット比率)	39 t-CO ₂ / 39 t-CO ₂ (オフセット比率:100%)
クレジット種類	J-クレジット / オフセット・クレジット(J-VER)
プロジェクト名	①登米市市有林間伐促進森林吸収プロジェクト ②岩手県県有林における森林吸収量取引プロジェクト ③熊本県県有林による間伐を用いた温室効果ガス吸収事業
無効化日(予定)	2021年2月1日

本認証は当該商品等に係るカーボン・オフセットの取組を認証するものです。当該商品等の性能、品質等に何らの認証を付与するものではありません。

表記のカーボン・オフセットの取組は、カーボンオフセット協会による
 カーボン・オフセット第三者認証プログラムの基準に基づいていることを認証します。

2021年3月26日
 一般財団法人 日本品質保証機構



カーボン・オフセット認証書（第52回大会時認証書）
 上記は第52回大会分となります。
 第53回大会のカーボンオフセットは、2022年3月に
 承認されました。